

学校経営計画

「一人一人を大切に 一つ一つに誠意をもって」

- ・子ども一人一人を「かけがえのない存在」として捉える。
- ・日々の教育活動、人との関わりや一つ一つの作業など、誠意をもって行う。

1 教育目標

「未来を拓く 元気・やさしさ・かがやく瞳」

「元気」心身ともに健康で、粘り強く行動できる力

「やさしさ」他者を尊重し、思いやりをもって協働できる力

「かがやく瞳」主体的に学び、課題を見つけ解決しようとする意欲 (R8 重点目標)

2 目指す学校像と教育課程との対応

(1) 安全・安心で気持ちのよい学校

〔学校経営上の重点〕

- ・すべての子供が安心して気持ちよく過ごせる環境を整える。
- ・けが、事故、災害などから子供たちを守る安全な学校づくりを進める。

〔教育課程・教育活動との対応〕

○ 生活指導

- ・挨拶、きまり、学校生活の基礎基本、学年の発達段階に応じた計画的継続的な指導
- ・WEB QU、ふれあい月間アンケートによる組織的な実態把握
- ・いじめ防止基本方針に基づいた迅速・継続的対応

○ 教育相談体制

- ・特別支援教育の理解、児童理解、個に応じた指導（不登校・別室）
- ・見逃さない、抱え込まない。報連相の徹底と組織的な対応、関係機関との連携

○ 安全教育

- ・避難訓練、防災学習、命の安全教育、SNS、不審者対応等を含むセーフティ教室

○ 環境整備

- ・安全点検（環境によるけがゼロ）、衛生管理（清掃や換気、採光）
- ・心地よい環境（掲示物、棚、机椅子、様々な物の使い安さ）

(2) 感動、わくわく、楽しい学校 ～日々の授業に対して～

〔学校経営上の重点〕

- ・子どもが「学校に行きたい」と思える魅力ある教育活動を展開する。
- ・本物に触れる体験活動を充実させ、心が動く学びを大切にする。

〔教育課程・教育活動との対応〕

○ 各教科の授業改善

- ・知識を与えるから、気付かせる授業へ。指導者から伴走者へ
- ・知を得ることが簡単な時代だからこそその「リアル」
- ・概念理解の基本は具体物から。実感を伴った理解
- ・ICT の効果的活用（目的を達成するためのツールとして）

- 指導方法の工夫
 - ・自由進度学習を取り入れた学習の個性化、指導の個別化
 - ・専門性を生かした指導体制（教科担任制・チーム担任制）
 - ・主体的・対話的で深い学びのある授業実践

（３）生きる力をはぐくむ学校 ～長期的な視点で～

〔学校経営上の重点〕

- ・主体的・対話的で深い学びの実現を図る。
- ・社会の変化に対応できる思考力・判断力・表現力を育てる。

〔教育課程・教育活動との対応〕

- 主体的・対話的で深い学びの積み重ねにより、生きる力を養う。
 - ・自ら考え判断し行動できる力
 - ・他者と関わりながら考えを深める力
 - ・知識を関連付けて本質的に理解し活用する力
- 探究的な学習の充実
 - ・学校図書館を情報センターとした探究的な学びの広がり
 - ・総合的な学習の時間の充実、探究から思考、表現への学びの連続性
 - ・地域の施設、人材を活用した学び
 - ・教科横断的な学びの推進
- キャリア教育
 - ・教育活動をキャリア教育の視点で系統的にとらえる。
 - ・キャリアパスポートを活用した振り返り。夢を見つけ、未来を拓く力の指標

3 教職員に求める基本姿勢

〔学校経営上の重点と具体的な取組〕

- 子ども一人一人を尊重し、可能性を信じる。
 - ・個の実態を丁寧に把握し、指導、支援につなげる。
 - ・特別支援教育への理解を深め、組織的に対応する。
- 教職員一人一人が向上心をもち、チームとして協働する。
 - ・学年・分掌の枠を越えた情報共有
 - ・毎日がOJT。学年や組織内での人材育成（主幹教諭・主任教諭・教諭）
- 教職員自身が教育を楽しみ、授業力向上に努める。
 - ・授業力向上への継続的な取組、授業観察期間の授業参観
 - ・指導教授の助言、指導教諭模範授業、教職員研修センター等、積極的に学ぶ。

4 学校経営方針と、教職員の個々の目標

- 自分のミッションは何か
 - 自分の力をどう生かすか、どんな力を付けたいのか
- 「資質の向上に関する指標」（先日配布）を参考に目標を決め、自己申告書に示す。